

防衛省における2つの日報問題の経緯

年月日	経緯	
	南スーダンPKO	イラク派遣部隊
16年 12月 2日	防衛省が情報公開請求に対し、文書は「既に廃棄」と通知	
26日	統合幕僚監部内に日報データの存在を把握	
17年 1月 27日	陸上幕僚監部が統幕に陸自に個人データがある旨報告	
同	統幕は、事務次官と相談後、稲田防衛大臣に統幕のデータのみを報告	
2月 7日	防衛省が日報の一部を公表	
8日頃	陸幕は、中央即応集団司令部に日報の廃棄を依頼するとともに、陸幕内に廃棄を指示	
15日	陸幕長が事務次官と統幕に日報の保有を報告	
16日	事務次官が陸幕長らに陸上自衛隊の日報は個人データとして対外説明しない方針を示す	後藤衆議院議員が日報の資料提供を請求
20日		稲田防衛大臣が「日報は残っていないことを確認」と答弁
22日		稲田防衛大臣が再度調査を指示
3月 10日		中央即応集団司令部と陸自研究本部が「日報は残っていない」と回答
15日	NHKが「日報データを陸自も保管」と報道	
17日	特別防衛監察が開始	
27日		陸自研究本部で日報を確認 稲田防衛大臣ら政務三役に伝えず
7月 28日	特別防衛監察の結果を公表、関係者を処分 再発防止策をまとめる	
8月 3日	稲田防衛大臣が辞任	
11月 27日		陸幕が陸自全部隊に文書調査の実施を指示
18年 1月 12日		陸自研究本部が陸幕総務課に日報の存在を報告
31日		陸幕衛生部が陸幕総務課に日報の存在を報告
2月 27日		陸幕総務課が統幕に日報の存在を報告
3月 31日		統幕が小野寺防衛大臣に日報の存在を報告
4月 2日		小野寺防衛大臣が日報の存在を公表
4日		小野寺防衛大臣が17年3月時点で陸自が存在を確認していた旨発表
5日		空幕でも日報を発見
9日	南スーダン日報発見	